

性 能 表

HDRP_01

0.8mmピッチ ペロースタイプ HDRP コネクタ(26芯) RoHS 対応品		
定 格	電 圧	AC 125V (r.m.s.)
	電 流	1.2A
	温 度	-55℃ ~ +85℃(ケースを含む場合-40℃ ~ +70℃)
	湿 度	90%以下
	保存条件	-5℃ ~ +40℃ 湿度 75%以下 (結露なきこと)

特 性

No	項 目	条 件
1	外観・構造・仕上げ	JIS C 5402 4.1 項により、付図及び引用規格に適合すること。
2	寸法	同 上 4.2 項により 同 上
3	表示	同 上 4.4 項により 同 上
4	かん合性	同 上 4.3 項により、適合コネクタと異常なく嵌合すること。
5	絶縁抵抗	MIL-STD-202F 302 により、適合コネクタ同士を嵌合して、隣接コンタクト間(嵌合部と半田付け部)及びコンタクトとシェル間の絶縁抵抗値を測定したとき、500MΩ 以上 試験電圧: DC 250V(1 分間印可)
6	耐電圧	同 上 301 により、適合コネクタ同士を嵌合して、隣接コンタクト間(嵌合部と半田付け部)及びコンタクトとシェル間に AC 350V(実行値)を 1 分間印加したとき、せん絡及び絶縁破壊のないこと。
7	接触抵抗	JIS C 5402 5.4 項に準拠し、端子間にて測定し 70mΩ 以下
8	挿抜力	雌コンタクト単体 同 上 6.4 項及び 6.6 項により測定し 鋼製 テストピン 挿入力 2.45N 以下 抜去力 0.294N 以上
	コネクタ総合現物嵌合	挿入 39.2N 以下 抜去 3.5N 以上
9	耐湿性 (温度サイクル)	MIL-STD-202F 106 により、湿度 90%~98%、温度 -10℃ ~ +65℃、時間 240H で試験したとき、使用上不具合となる、変形、ふくらみ等の異常のないこと。 耐電圧 AC 350V、絶縁抵抗 500MΩ、接触抵抗 70mΩ 以下
10	熱衝撃性	同 上 107 により、温度 -55℃ ~ +85℃、10 サイクルで試験したとき、使用上不具合となる、変形、ふくらみ等の異常のないこと。 耐電圧 AC 350V、絶縁抵抗 500MΩ、接触抵抗 70mΩ 以下
11	耐振性	同 上 204 により、周波数 10Hz~500Hz、15 分掃引、振幅 1.52mm 加速度 98m/s ² X,Y,Z 方向各々3 時間で試験後、使用上不具合となる、変形、欠け、割れ等の損傷のないこと。 瞬断は 1μ sec. 以下のこと。
12	耐衝撃性	同 上 213B により、加速度 490m/s ² 、X,Y,Z 方向(上下合わせて)6 方向、各 3 回ずつ計 18 回で試験後、使用上不具合となる、変形、欠け、割れ等のないこと。 瞬断は 1μ sec. 以下のこと。 接触抵抗 70mΩ 以下
13	繰り返し動作	JIS C 5402 6.3 項により、500 回の抜き差し後、使用上不具合となる、変形、欠け、割れ等のないこと。 接触抵抗 70mΩ 以下
14	塩水噴霧	MIL-STD-202F 101 により、5%塩水、温度 35℃、時間 48H で試験後はなはだしい腐食のないこと。 接触抵抗 70mΩ 以下
15	硫化ガス (H ₂ S)	JIS H 8502 に準拠し、濃度 3ppm、温度 40℃、時間 48H で試験後はなはだしい腐食のないこと。 接触抵抗 70mΩ 以下
16	寿命(高温)	MIL-STD-1344 1005 により、85℃、1000H で試験したとき、使用上不具合となる、変形、ふくらみ等の異常のないこと。接触抵抗 70mΩ 以下
17	ロック強度	98N 以上のこと。
備考	○ 半田付作業の注意事項 推奨値 基板側 フロー : 260±3℃ 浸漬時間 5+1/-0 sec. 回数:2 回まで。 基板側、ケーブル側 手半田 : 380±10℃のコテで 4 秒以下とし、コテ先でコンタクトに負荷を与えないこと。	

					承 認	大阿久	検 図	—	検 図	佐藤毅	作 成	吉田
△	年月日	変更者	変更内容	承認	本多通信工業株式会社			作成 2022 年 4 月 13 日				